

記入見本

令和 8 年度 学童保育所入所申請書

提出日を記入

〇〇〇〇年〇〇月〇〇日

社会福祉法人くじら 理事長 田崎 耕太郎 様
葉山東くじら学童保育所への入所を次のとおり申請します。

★書き間違い等による書類訂正時は
訂正印を押してください。

住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 栗東市 〇〇〇 1-2-3				
フリガナ	栗東 太郎	電話番号	〇〇〇-△△△△		
親仕事先・母親仕事先・父親携帯・母親携帯	その他（ ）				
電話番号	090-1234-5678				
入所希望児童	フリガナ	栗東 次郎	生年月日	2019年 5月12日生	
	氏名	栗東 次郎	学年	1年生(入所年度4月1日時点の学年)	
	性別	男・女			
身体状況 ※加配指導員の配置を検討する際の参考としますので必ず記入してください	①アレルギー（有（具体的に： ））・無（ ）				
	②障がい 有（障がい名： 〇〇〇〇〇 ）（知的 身体 発達）・無（ ）				
	【有の場合】 ・手帳（有・無） □身体障害者手帳（ 3 ）級 □精神障害者手帳（ ）級 □ ・通学している学級（ 通常学級 ・ 特別支援学級 ） ※障がいがある場合は、手帳、医師の診断書、発達検査結果等、病名や状態が ③その他（注意事項） 〔 〕				
同居している方 ※入所希望児童は記載不要 ※同居している方全員を記入してください	氏名	続柄 (希望児童から見て)	年齢	就労・療養等状況 (常勤・パート・勤務時間、病名、学年等)	通勤時間 (片道)
	栗東 太郎	父	39	常勤 8:30~17:15	30分
	栗東 花子	母	39	パート勤務 月~金 13:00~18:00	15分
	栗東 三郎	祖父	65	無職	
世帯分離等にかかわらず、同居家族全員記入してください。					
6ヶ月以上最長1年間					
入所を希望する具体的な理由	共に就労しているため				
保育を必要とする期間	2026年4月1日 ~ 2027年3月31日				

★特別支援学級に通う、もしくは通っている場合必ず記入してください。また、手帳がない場合、身体状況が分かる書類の写しを添付してください。
★①②については有無を記入ください。

同意書

記載内容の確認のため、私および私の世帯員の住民登録の状況、就労先への就労内容の確認、および個々に応じた適切な対応のために必要な入所希望児童の発育状況、関係機関への照会、ならびに関係機関からの情報提供に同意します。

記入日

〇〇〇〇年 〇〇月 〇〇日

社会福祉法人くじら 理事長 田崎 耕太郎 様

保護者氏名 栗東 太郎

※記載事項に虚偽のある場合、入所申込は無効となり、入所できないことがあります。

父親の状況		母親の状況	
傷病等			
傷病・障がい名	身体障害者手帳[級]・() [級]		
入通院期間 ※障がい・出産の場合は記入不要	入院・通院		
	入院(年 月 日～ 年 月 日見込) 通院(月 回)・常時病臥・要安静		

注) 傷病の場合: 医師による診断書、障がいの場合: 手帳等。

診断書を提出される方は、提出された6ヶ月後に受診状況等を確認できる書類の写しを提出していただきます。

学 生 等	
学 校 名	
学校所在	
片道通学時間	時間 分
通学日数・時間	月 日以上 : ~ :
在学期間	年 月 日から 年 月 日まで(見込)

注) 在学証明書および通学日数・時間のわかる資料の添付が必要です。

ご自身で記入していただくため、入所条件(通学日数・時間等)を満たしているかを客観的に判断できる書類を添付してください。

病人等の介護	
被介護者名	
続 柄	
介護状況	自宅・施設付添等(月 回・1日 時間)
傷病障がい	
	介護認定要介護[]

★書き間違い等による書類訂正時は訂正印を押してください。

診断書を提出される方は、提出された6ヶ月後に受信状況等を確認できる書類の写しを提出していただきます。

障害者手帳等の写し、または介護保険被保険者証等の写しの添付が必要です。

災 害	
災害発生日	年 月 日
災害状況	

注) 罹災証明等の添付が必要です。

祖父母の状況について

※市内に在住されている方のみ記入してください。

	父 方		母 方	
	祖 父	祖 母	祖 父	祖 母
氏 名	栗東三郎		滋賀次郎	滋賀びわ子
年 齢	65歳	歳	60歳	59歳
住 所	同居		栗東市〇〇333	同左
健康状態	良好		良好	良好
備考 (勤務先等)	無職		〇〇会社	

この指数表は、施設の定数を超える場合に選定資料として使用します。

学童保育所入所基準指数表

記入見本		児童氏名	栗東 次郎	保護者氏名	栗東 太郎
希望学童 保育所名	葉山東くしら 学童保育所	卒園した保育園・幼稚園名(新1年生のみ)		〇〇〇〇	

下記の該当する点数に○印を付け、小計・加減・合計欄に記入してください。

事 項			点数		備考(添付書類)	
			父	母		
①親のいない家庭	死亡・行方不明・拘禁		11	11		
	離婚・未婚・その他		10	10		
②労 働	就 労	15時以降の就労が、月20日以上かつ6ヶ月以上継続 ※1	10	10	就労証明書 (自営の場合) 確定申告書または 源泉徴収票の写し	
		15時以降の就労が、月16日以上かつ6ヶ月以上継続 ※1	8	8		
世帯構成例		15時以降の就労が、月16日以上かつ6ヶ月以上継続 ※1	8	8		
		15時以降の就労が、月16日以上かつ6ヶ月以上継続 ※1	7	7		
		なる日の翌日が属する月の末日まで		6		母子健康手帳写
		在所児)が対象で、継続利用が必要であること。	6		就労証明書	
			10	10	医師の診断書	
		6ヶ月以上継続	10	10		
		静を要する状態が6ヶ月以上継続	6	6		
	対象児童 栗東次郎 1年生		手帳A1・A2、精神障害者手帳1級	10	10	障害者・療育・精神障害者保健福祉手帳の写し
			手帳B1 精神障害者手帳2・3級	6	6	
		祖父 栗東三郎 無職		のため保育ができない場合	10	10
			15時以降かつ6ヶ月以上継続	10	10	医 師 の 診 断 書 介護保険被保険者証、身体障害者手帳の写し等
⑦同一世帯の病人等の介護	等付添	15時以降の付添が、月16日以上かつ6ヶ月以上継続	8	8		
	自宅介護・看護	重度障がい者等の全介護(障害者手帳1・2級、介護認定3～5)	10	10		
		上記以外の介護(看護)の場合	4	4		
⑧就 学	通 学	卒業後に就労を目的とする15時以降の通学が、月20日以上かつ6ヶ月以上継続	6	6	在学証明書及び通学日数・時間がわかる書類	
		卒業後に就労を目的とする15時以降の通学が、月16日以上かつ6ヶ月以上継続	4	4		
	通学予定	卒業後に就労を目的とする15時以降の通学が、月20日以上かつ6ヶ月以上継続予定	5	5	合格通知等通学することがわかる書類および通学日数・時間がわかる書類	
		卒業後に就労を目的とする15時以降の通学が、月16日以上かつ6ヶ月以上継続予定	3	3		
個別判定			小計	10	10	①～⑦の要件ごとに採点し、合算はしない。
★書き間違い等による書類訂正時は訂正印を押してください。			本所で就労(予定)している場合		6	
					0	
					-1	
					-2	
					-3	
加算要件・減点要件	ひとり親家庭で祖父母と同居		2			
	兄弟姉妹が同学童保育所に入所する場合		2			
	ひとり親家庭で70歳未満の祖父母と同居		0			
	保育可能な70歳未満の祖父母と同居		-2			
	保育可能な70歳未満の祖父母が同一小学校区内に居住している場合(ひとり親家庭除く)		-2			
	月20日以上就労はしているが、16時には帰宅できる場合		-5			
	月16日以上就労はしているが、16時には帰宅できる場合		-7			
	月20日以上就労はしているが、17時には帰宅できる場合		-2			
月16日以上就労はしているが、17時には帰宅できる場合			-4			
※1 2交代制勤務等、この限りではない場合があるので、お問い合わせください。			加減	-2		
			合計	18		個別判定父+母+加減

備考 (1) 保護者のそれぞれについて基準指数を求め、合算して当該世帯の指数とする。(2) 上記いずれもその状態が分かる書類等を提出のこと。